

令和6年度 美術科3学年年間指導計画及び観点別評価規準

青梅市立新町中学校

学期	分野	領域	題材名 (配当時間)	学習活動	目標		観点別評価規準例					
					表現	鑑賞	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
							知識(知)	技能(技)	発想・構想(発)	鑑賞(鑑)	表現(態表)	鑑賞(態鑑)
1学期	デザイン工芸	表現中心	P.44～47 今の自分、これからの自分 (9時間)	○自画像など自分をあらわした作品に関心をもち、今の自分や将来の自分を深く見つめ感じ取ったことや考えたことをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構図などの構想を練る。 ○形や色、構図などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	今の自分や将来の自分をテーマに、表現方法を工夫して自分自身を作品にあらわす。	自画像などの自分をあらわした作品を鑑賞し、作者の思いや表現の工夫を感じ取る。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、自分らしさや描かれた自分に託した思いなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	自分のあらわしたい表現に合った材料や用具を選択し、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	今の自分や将来の自分を深く見つめ感じ取ったことや考えたことをもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	自画像などの自分をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の思いや表現の工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に今の自分や将来の自分をテーマに自分自身を作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自画像などの自分をあらわした作品から、作者の思いや表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		鑑賞中心	P.10～15 レオナルドとその時代 (1時間)	○レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」を鑑賞し、作者の表現の意図や工夫を感じ取る。 ○レオナルド以外の作家が描いた「最後の晩餐」を鑑賞し、またルネサンスについて理解を深め、美術文化への見方や感じ方を深める。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。		作者や作品の背景をもとに、新たな創造を旨とした作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	形や色などが感情にもたらす効果や、遠近感や明暗、人物の描写などの造形的な特徴をもとに、レオナルドやルネサンスの美術を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。			レオナルドやルネサンスの美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、新たな創造を旨とした作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。		美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に新たな創造を旨とした作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	デザイン工芸		P.32～33 形と色の挑戦 (6時間)	○抽象的な表現に関心をもち、自分の感情や思いなどから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色の組み合わせ方や構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	自分の感情や思いから発想を広げ、形と色を工夫して作品にあらわす。	作品を鑑賞し、作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージで捉えることを理解している。	材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	自分の感情や思いなどから主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	見えないものを形や色であらわした作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自分の感情や思いから発想を広げ、作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2学期	絵画彫刻	表現中心	P.34～35 環境とともに生きる彫刻 (5時間)	○自然や街の中に置かれた彫刻に関心をもち、作品を置く環境を意識することで主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色、材料などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	作品を置く環境を意識して形や色を考え、作品にあらわす。	彫刻と場所との関係に着目し、作品と環境との調和を感じ取る。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、作品と場所との関係を全体のイメージで捉えることを理解している。	粘土や絵の具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	作品を置く環境を意識することで主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	自然や街の中に置かれた彫刻の造形的なよさや美しさを感じ取り、彫刻と場所との関係から、作品と環境との調和を考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に置く環境を意識して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に彫刻と場所との関係を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			P.70～73 地域の魅力を伝える (5時間)	○地域の特色をあらわしたデザインに関心をもち、多くの人に自分が住む地域の魅力を伝えるために、その地域の特色などから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や材料、色などの構想を練る。 ○形や色、材料などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	自分が住む地域の魅力が多くの人に伝わるようなデザインを考え、表現方法を工夫してあらわす。	お土産のパッケージや地域のキャラクターなどを鑑賞し、デザインの意図や工夫を感じ取る。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、地域の魅力を伝えるデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。	意図に応じて材料や用具を選び、表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。	多くの人に自分が住む地域の魅力を伝えるために、その地域の特色などから主題を生み出し、形や材料、伝達の効果と美しさなどについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	お土産のパッケージや地域のキャラクターなどの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、デザインの意図や工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自分が住む地域の魅力が多くの人に伝わるようなデザインを考え、工夫してあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にお土産のパッケージや地域のキャラクターなどから、デザインの意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
3学期	デザイン工芸	鑑賞中心	P.48～55 [特別展示室] ゲルニカ、明日への願い (1時間)	○「ゲルニカ」を鑑賞し、作者の表現の意図や作品に込めた思いを感じ取る。 ○作品が描かれた背景や作者について知り、美術文化への見方や感じ方を深める。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を深める。		ゲルニカを鑑賞し、作品がつくられた背景をもとに、作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、ピカソがゲルニカに託した思いなどを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。			ゲルニカや、その他のピカソの作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作品がつくられた背景などをもとに、作者の表現の意図や工夫を考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。		美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作品がつくられた背景をもとに、作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		表現中心	卒業制作・螺鈿工芸 (8時間)	○日本の伝統工芸に関心をもち、螺鈿工芸の魅力を伝えるために、工芸品を使うターゲットなどから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や材料、色などの構想を練る。 ○形や色、材料などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	日本の伝統工芸品の魅力が多くの人に伝わるようなデザインを考え、表現方法を工夫してあらわす。	螺鈿で作られた国宝などを鑑賞し、デザインの意図や工夫を感じ取る。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、伝統的なデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。	意図に応じて材料や用具を選び、表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。	多くの人に日本の伝統工芸品の魅力を伝えるために、特色などから主題を生み出し、形や材料、伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。	螺鈿特有の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、デザインの意図や工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の伝統工芸品の魅力が多くの人に伝わるようなデザインを考え、工夫してあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にデザインの意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。